

✓ 技術の強み

**廃棄ホタテ貝殻から不純物の除去・粉碎によって
炭酸カルシウムを抽出し、印刷用紙等へのアップサイクルを実現**

ホタテ貝殻から不純物を除去し、紙原料となる炭酸カルシウムへ加工する事業を模索中。ホタテ貝殻の引き取りから原料化・製紙、利用企業への供給までをつなぐ循環モデルを構築し、利用企業は紙製品の調達を通じて、ホタテ産地が抱える貝殻処理課題の解決や北海道の資源循環に貢献可能。

関連特許 出願予定



▲ 未活用のホタテ貝殻が産地に野積み

✓ 連携・活用例

**ホタテ貝殻由来原料を10%以上配合しながら、印刷用紙等として
一般品と同等の品質・印刷適性を実現。既存用途へそのまま採用可能。**

「水産加工・食品（ホタテ）」—— 活用しきれないホタテ貝殻の新たな再利用用途を実現。貝殻の引き取りから原料化・製品化までを一貫して担うことで、環境への対応や保管・処理先確保の負担を軽減可能。

「小売・外食・ホテル・観光・食品商社」—— 紙袋・包装紙・メニュー・POPなどにホタテ貝殻由来素材を採用いただくことにより、北海道産ホタテの資源循環への貢献や環境への配慮活動等を日常の資材からPR可能。また、ホタテ産業の持続可能性や地域貢献への取組として顧客・取引先の信頼獲得に寄与する。



▲ ホタテ貝殻由来の製品（イメージ）
印刷用紙 [左] 紙袋用紙 [右]

希望する連携・協業

導入・共創

**ホタテ貝殻由来の紙・包装・紙器等を活用いただくことによって、
地域課題解決・環境価値を付加した販促や企業イメージ向上を実現**

特に連携したい業種

※下記に限らず幅広いご提案を受け付けます

水産加工・食品、食品商社、小売・外食・ホテル等

北海道産ホタテを扱い、紙袋・包装紙・販促物などへの採用を通じて
資源循環や地域貢献を商品・企業の取組として発信したい事業者

石灰・鉱物加工メーカー

既存設備を活用し、ホタテ貝殻の粉碎・焼成・不純物除去などを
商業規模で協業・連携できる事業者